

現代滅へし
連た恐竜
れ帰達を

全天周映画
(大型ドーム映像)

～よみがえる恐竜の世界～

プレヒストリックパーク

PREHISTORIC PARK

監督:カレン・ケリー シド・ベネット / 製作総指揮: ジャスパー・ジェイムス / 配給:(株)D&Dピクチャーズ Licensed by FremantleMedia Ltd to MICO ©2006 Impossible Pictures Ltd

上映期間 2010 7/10(土) ▶ 11/14(日) 2011 1/5(水) ▶ 7/3(日)

プラネタリウムのある科学館
倉敷科学センター

〒712-8046 倉敷市福田町古新田940
ライフパーク倉敷内(福田公園北隣)
TEL (086)454-0300 FAX (086)454-0304

プレヒストリック・パーク

～よみがえる恐竜の世界～

地球上に生命が誕生してから38億年、今までに現れた99.9%の生物が絶滅したといわれています。

でも、もし過去にさかのぼって、それらの生物を見ることができたなら？そして、現代に連れて帰り、保護することができたなら？その夢を実現させるのが、この「プレヒストリック・パーク」です。

自然動物学の権威ナイジェル・マウヴェン博士が、時空の壁を越え、絶滅に瀕した動物たちを捕獲し、現代に設立された究極の動物保護区「プレヒストリック・パーク」に保護していきます。

白亜期末期の北米でのティラノサウルスの救出や、1億2千5百万年前の中国での羽毛恐竜ミクロラプトルの捕獲など、夢と冒険が満載のエンターテインメント作品です。



絶滅した恐竜達を現代へ連れ帰れ！

ナイジェル・マウヴェン(博士)

パークの園長。自ら古代に赴き様々な動物を救う探検家でもあります。世界一忙しい動物プレゼンターである彼は、日本でも科学技術館のイベントやTV番組で恐竜の先生として出演しています。



スザンヌ(獣医)

パークの動物たちの健康を管理する美人獣医さん。ケガをした動物の手当てをしたり、病気にならないように世話をしたりしています。



ボブ(飼育係長)

動物たちの飼育や施設の修理も行う飼育係長。パーク内で生活する動物たちにエサをあげたり、すむ場所を作ってあげたり、皆が頼れる縁の下の手持ちです。



FREMANTLE MEDIA ENTERPRISES



impossible pictures

●開館時間 9:00～17:15

●休館日 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

●観覧料

区分	金額	個人	団体 (20人以上)
科学展示室	おとな	400円	320円
	子ども (高校生以下)	100円	80円
プラネタリウム	おとな	400円	320円
	子ども (高校生以下)	200円	160円
全天周映画	おとな	400円	320円
	子ども (高校生以下)	200円	160円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	600円	480円
	子ども (高校生以下)	300円	240円

●全天周映画『プレヒストリック・パーク』(約45分)

2010年7月10日～11月14日の上映開始時刻
土日祝・夏休み期間中 12:50～

2011年1月5日～7月3日の上映開始時刻
土日祝・冬春休み期間中 10:30～ 15:10～
火～金曜 15:10～

●プラネタリウム

土日祝・春夏秋冬休み期間中 11:40～ 14:00～ 16:20～
火～金曜 16:20～

※全天周映画・プラネタリウムは臨時に休演することがあります。

●交通

- ・国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- ・瀬戸中央自動車道 水島ICから車で10分
(広江交差点で右折後、最初の信号を右折)

